

事務事業名		姉妹都市等交流事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	経済部
総合計画体系	基本政策	3	にぎわいと活力あふれるまちづくり	課・室	営業推進課
	政策	05	観光・交流の振興	係	観光交流係
	施策	02	交流の振興	内線電話	373
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	7款	商工費	計上	
	項	1項	商工費	実施期間	
	目	4目	国際・都市間交流費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	市民	都市交流が推進される。	
	市民	姉妹都市等との交流が推進される。	
現状・課題	都市間交流の推進を図っているが、事業がマンネリ化しており、事業内容の検討が必要である。		
市が行う理由及びその根拠	その他	中野市都市間市民交流推進事業補助金交付要綱	
事務事業概要	各種姉妹都市等交流事業の実施事務や、補助金を交付する		
令和2年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量
	中野市都市間市民交流推進事業補助金の交付		3回
	学校新聞特派員の派遣・受入の実施		各1回
	各都市イベントでの出店・招待		

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算	円		1,986,000	3,770,000
補正・流用等		円				—
合計		円		1,986,000	3,770,000	3,076,000
決算（見込）額 A			円	1,013,490	3,770,000	—
R2は予算額	財源内訳	国庫支出金	円			
		県支出金	円			
		市債	円			
		その他特定財源	円			1,000,000
一般財源			円	1,013,490	3,770,000	2,076,000
正規職員数			人	0.79	0.89	0.59
人件費 B			円	5,082,860	5,733,380	3,800,780
総事業費 A+B			円	6,096,350	9,503,380	6,876,780
市民1人当たりコスト			円	143	223	162

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
都市間交流事業への参加人数		維持	目標	100	人	140	人	250	人
			成果	80	人	250	人	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値を設定した理由	姉妹都市交流の事業への補助金交付が主な事業概要のため、補助金交付した事業への参加人数等を成果指標とし、前年度の参加人数を目標値として設定								

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	事業がマンネリ化しており、事業内容を検討していく。						

